

■ 7月朝会

皆さん、こんにちは。

6月に学校が始まり、1か月以上がたちます。そのあいだ、皆さんのがんばりで学校が順調に進んでいることを、うれしく思います。不便なこと、大変なこと、たくさんあったと思いますが、いろいろ協力してくれて、ありがとうございます。皆さんが、よくがんばったので、6月は、休みゼロの日が9日もありました。とてもすばらしいことです。

校長先生は、朝会は皆さんに、いろいろな写真や資料などを見せて行ってきましたが、今回の朝会は、校内放送でそれができず残念です。昨年のように、体育館で写真などを見せながら話ができる日が来ることを、心待ちにしています。

はじめに、いつものように「学習の約束 せめて」ができていますか？

「せ 背筋を伸ばして」背筋がピンと伸びていますか？

「め 目を見て」校長先生の目を見ることはできませんが、担任の先生の目をしっかり見えていますか？

「て 手遊びをしないで」手遊びなどしている人はいませんか？

また、多くの先生から、皆さんの「授業の準備がよくできていない。」という問題も出されました。皆さんは、休み時間のうちに、次の授業で使う物をきちんと準備していますか？ 次の授業で使う物を、机の上の置くようにするなど、休み時間に授業の準備をきちんとすませるようにしましょう。

では、「せめて」を守りながら、校長先生の話聞いてください。

今、世界は目に見えないウイルスと戦っています。人類は今まで、いくつもの目に見えないものと戦ってきました。

古くは、ペストという恐ろしい病気が流行したこともあります。ペストは、ヨーロッパを中心に猛威をふるい、当時の世界人口の約4分の1が、命を落としたと言われていました。

今から100年ほど前には、スペイン風邪という病気が世界中で広がり、多くの人が亡くなりました。

今から10年ほど前には、東日本大震災という大きな地震が発生し、福島原子力発電所の事故による、放射能の被害が出ました。

このような大変な状況を人々は、どうして乗り越えることができたのでしょうか。皆さんは、どう思いますか。

それは、人間には、みんなで助け合い、支え合いながら、困難を乗り越える力があるからです。

学校では、現在、新型コロナウイルス感染症に対して、様々な工夫をしています。「外で遊ぶ時間が少ないな」と感じたり、「授業で、グループ活動をもっとやりたい」と感じたり、「給食で、隣の人と楽しく話しながら食べることができず、つまらない」と感じたり、「音楽で、大きな声で歌えなくて、残念だな」と感じたり、「学校の行事が無くなって、嫌だな」などと感じたりしている人もいるかもしれません。

実は、校長先生も「友達と遊べなくて、つまらない」とか「外出を控えているので、やる事が限られてしまって残念」などと感じる日が続きました。今でもそういう気持ちはありますが、できるだけ気持ちを前向きにしたいと考えています。

そこで、「何かやれることはないかな」と考え、「家の掃除」「家の庭の木の整備」を行うことにしました。おかげで、家の中や庭がとてもきれいになりました。それはそれで、とても良かったと今は思えます。

そのように、今は、いろいろ出来ないことが多く、つまらないことが多いかもしれませんが、いずれ、このウイルスを乗り越える日が必ず来ます。薬やワクチンが開発され、以前のように生活できる日が必ずやって来ます。

それまでに、何をやるべきなのか考えてみてください。みなさんがやるべきことは、「自分の命は、自分で守る」ことです。そうです。自分の命を守るのは、「みなさん自身」です。そのために、「手洗いをしっかり行う」「マスクをつけ、咳エチケットを守る」「夜更かしせずに、早く寝る」「朝ごはんをきちんと食べてから学校に来る。」など、できることを確実に行うことが何より大切です。

今できること・今やるべきことを みなさん自身が考え、しっかり取り組んでいきましょう。

では、皆さんは今から何を行いますか？そうです。休み時間のうちに、次の授業で使う物を机の上にきちんと並べておくことです。さっそく、やってみましょう。

以上で今日の校長先生のお話を終わりにします。